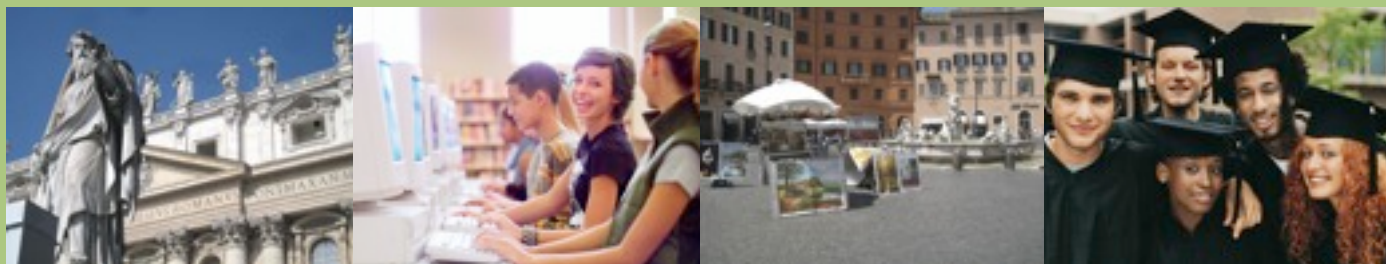


私学経営再建コンサルティング



May 30, 2011 Volume VII

再建が必要な私学に対してコンサルティングをしています。

定期の経営者会議と管理職会議を1年間（実質10ヶ月）継続して開催し経営課題を分析し解決策を出し実行し成功するまでコンサルティングします



経営者会議の参加者は、理事長、校長、副校長、教頭事務長の5名とし毎月1回開催します。（ITツールを使用

した遠隔会議）経営者会議には通常、外部の人間は参加できません。

再建が必要な私学は、外部のコンサルタントを経営者会議に招いて、再建を急がなければなりません。その際には、秘密保持契約を締結します。会議の内容はもちろん、学校に関する重要情報は機密扱いとなります。

経営者と外部コンサルタントが信頼関係を維持し問題を解決することが重要です。私学再建のノウハウとプロセスをコンサルタントが提示し経営者がそれを学校全体で実行させることで、再建が成功します。

管理職と教員を動かす力はどこから

経営者会議で決定した再建プロセスを周知徹底することが次のステップです。そのためには、管理職会議を活性化する必要があります。管理職会議の参加者は教務主任、コース長、学年主任の5名です。管理職会議は毎週1回開催し、実行すべき具体策を周知徹底します。ここでは、モチベーションを上げることが大変重要です。管理職のモチベーションが上がらないと、



一般教員のモチベーションも上がりません。再建後の展望をしっかりと描くことが、モチベーションアップの

近道です。将来展望については、スローガンだけでなく、そのグランドデザインとロードマップをしっかりと提示することが重要です。